

支えに

Sasaeni

を自由にお持ちください

2025年4-5月合併号 Vol.70

【特集対談】
人と地域とつながる病院

糸魚川市長 米田 徹氏
糸魚川総合病院 病院長 山岸 文範 医師

【インタビュー】
最新医療情報
『心不全パンデミック』



県内11の病院が地域の皆さまの健康と心を支えます

- 村上総合病院 (村上市)
- 佐渡総合病院 (佐渡市)
- 柏崎総合医療センター (柏崎市)
- 上越総合病院 (上越市)
- 豊栄病院 (新潟市北区)
- あがの市民病院 (阿賀野市)
- 新潟医療センター (新潟市西区)
- 長岡中央総合病院 (長岡市)
- 小千谷総合病院 (小千谷市)
- けいなん総合病院 (妙高市)
- 糸魚川総合病院 (糸魚川市)



広報誌「支えに」のバックナンバーは
こちらからご覧いただけます

JA新潟厚生連はSDGsに貢献します



人とともに薬局は成長する。

患者さまに安心を届け、
地域の医療に貢献することが、私たちの仕事。
薬剤師一人ひとりの成長が、
アイングループの成長を支えています。



公式アプリ「いつでもアイン薬局」から
処方箋を送信できます！
今すぐアプリをダウンロード！

App Store、Google Playで

いつでもアイン薬局 を検索



iPhone®用
iOSバージョン
14.0以上



Android™用
Android OS
バージョン6.0以上

株式会社ダイテック

オフィシャルウェブサイトはこちら

所在地 新潟市中央区湖南24-2 電話番号 025-288-0228(代表)



あなたの街の健康を支える薬局です。



共栄堂は、1948年の創業以来、
「薬剤師として地域の医療を支えたい」
という想いのもと、一貫して患者さまや
地域の皆さまの健康と医療のサポートに
取り組んできました。
シンボルマーク「+K」には、
「積極的に取り組む」
「良い関係を築き、安心・信頼を
深めることで社会に貢献する」という
思いが込められています。
患者さま本位の選ばれる
「かかりつけ薬局」として、
共栄堂はこれからもプラスの思考で
地域の皆さまの健康と医療を
サポートします。

+K 株式会社 共栄堂

【本部所在地】 〒950-0162 新潟市江南区魚田大月2-5-38
TEL 025-383-1200 FAX 025-383-1201

【URL】 <https://kyoueido.net>



特集 地域医療

人と地域とつながる病院

南は長野県、西は富山県に接する糸魚川市。富山大学医学部とも連携しながら医療体制を維持しています。そんな糸魚川市の地域医療の現在と未来について、米田市長と山岸病院長が語り合いました。

「糸魚川市はどのような地域ですか？」

米田 糸魚川市は2005（平成17）年に旧糸魚川市、旧青海町、旧能生町が合併し約5万の人口でスタートしました。歴史をさかのぼると、縄文時代から翡翠が採れたとされています。糸魚川に住んでいた縄文人が翡翠を加工し、北海道から九州、朝鮮半島や大陸まで運んでいたという話もあるほど歴史のある地域です。日本列島を東西に分けるフォッサマグナの断層が見られるなど、他にはない豊かな自然資源がユネスコ世界ジオパークにも認定されています。身近な部分では、人口減少と高齢化は顕著な課題。そうした中、医療は最も重要なものだと思います。

山岸 米田市長は就任から20年。糸魚川市で最適な医療を受けられるよう、さまざま



な働きかけをしていただいています。その1つとして、富山

大学医学部に足を運んでいた大学との連携にご尽力いただきありがとうございました。富山大学の医師にとっても、糸魚川は特別な場所です。「若手や中堅の頃に糸魚川で患者さんを治療させてもらった。その経験があって今の自分がある」と感じている医師がとて多いんです。一方、看護師は約8割が地元出身。「地元の医療を支える」という看護師たちのプライドは大変立派なものだといつも感じています。

米田 医療は市民生活に必要な不可欠なよりどころです。以前、糸魚川出身の医師に声をかけ若手からベテランまで40人くらいの方に集まってもらい、糸魚川の医療について話し合ったことがありました。「糸魚川の医療をなんとかしたい。でも簡単にはいかない」というのが現状。行政、市民、糸魚川総合病院の連携が

ますます重要なのだろうと思います。

山岸 病院と市の関係の中で、病院で働く医師やスタッフが気にしているのが「糸魚川市や市民から自分たちが必要とされているか」という実感です。病院で治療した患者さんが元気になる、あるいは治療が及ばなかったとしても満足して生涯を終えることができたのなら、病院やスタッフが必要とされているという実感が残っていくと思います。昨年12月、市長は病院に来て職員たちに激励と感謝の言葉をかけてくださいました。100

人以上が集まって市長の言葉に耳を傾け、現場を離れられない職員はオンラインで視聴しました。厚生連の経営についてさまざまな報道がある中、市長の呼びかけはとても重要な意味がありました。職員が「やっぱりここで働きたい」と再認識した瞬間だったと思います。逆に病院の外



では、医師や職員が地域医療フォーラムなどで市民に話す機会を作っていただいています。

「市民にメッセージをお願いします。」

米田 糸魚川は相撲で有名な海洋高校があったりと特色のあるまちです。ふるさとを愛してくれる熱い人たちがいる限り、糸魚川は続いています。私は市長の任期を終えますが、糸魚川市は、市民に必要な不可欠な医療を今後も支えていきます。

山岸 これからの地域医療を考えたときに、厚生連や県立といった看板は重要ではありません。大切なのは、医療を支えるプロの集団がいて、患者さんをお迎えするという機能をどうやって残すかということです。糸魚川は新潟市から見るとすごく遠いですよね。でも例えば東京から北陸新幹線沿線として見ると、都市や山を超えた先に海があり、漁港があり、違う景色や価値が見えてきます。魅力あふれる糸魚川の医療と市民の健康を守るために、これからも力を尽くしていきたいと思っています。

糸魚川総合病院
病院長
ヤマギシ フミノリ
山岸 文範

医療×地域 Topics

富山大学からの医師派遣や病院の経営改革などを通じて地域医療の継続に取り組む。医師不足により一時休止していた分娩取り扱いを2023年11月に再開し、診療体制の充実に力を入れる。



糸魚川総合病院HP▶

糸魚川市
市長
ヨネダ トオル
米田 徹

地域×医療 Topics

医療を市民生活に必要な不可欠な要素と位置づけ、病院存続に向けたさまざまな支援に尽力。昨年12月には米田市長が病院を訪れ、職員に向けて激励のメッセージを送った。



糸魚川市HP▶

※2025年4月23日の任期満了に伴い米田市長は退任されます。

今月のキラキラさん

糸魚川総合病院
助産師
山口 真里 (ヤマグチ マリ)
上越市出身。新潟県立看護短期大学の看護学科 助産師専攻科を卒業。新潟労災病院を経て、結婚を機に糸魚川総合病院に勤務。



生き生きと働く
糸魚川総合病院
看護師たちの紹介動画
こちらから

一助産師になったきっかけは？

もともと看護師を目指していましたが、学生時代に助産師の仕事を知り、妊娠・出産、そして思春期や更年期の健康支援まで女性の一生に寄り添える仕事であることに魅力を感じたのがきっかけです。自分の長い人生を考えたときにも、やってみたい仕事だと思いました。

一現在の仕事内容は？

分娩介助などの一般的な業務に加えて、産後ケアとして退院後のお母さんと赤ちゃんにデイサービスを提供しています。病棟の個室でゆっくりしてもらい、助産師が産後の健康状態や育児の相談に乗ったり、赤ちゃんのお世話をしたりします。病院にいる頃から見ているので、お母さんも安心して悩みを話してくれるように感じます。これは糸魚川総合病院が取り組む「BirCE(パース)+ (プラス)プロジェクト」の一環で、詳しくはWEBサイトで案内していますが、妊娠・出産はもちろん、さまざまな女性の健康問題についてサポートしていこうというものです。



詳しくは
こちらから



一仕事ではどんなことを心がけていますか？

出産すると、赤ちゃんは当然のように母乳を飲んでどんどん育つイメージがあると思います。でも実際のところ、お母さんは授乳がうまくいかなかったり、おむつ交換も不安だったりと本当に大変で、ご家族にもなかなか理解してもらえない場面もあると思います。私は助産師として、女性のそうした不安に常に寄り添う存在でありたいです。また、糸魚川市で産前・出産・産後をトータルにケアできるのはこの病院だけ。糸魚川市全体を支えるつもりで頑張っていきたいと思っています。

最新医療情報

【インタビュー】
『心不全パндеミック』
コロナ禍のパндеミック(感染爆発)と同様、患者数の急増が懸念される心不全パндеミックについて解説します。

「心不全パндеミック」

心臓は全身に血液を循環させるポンプの役割を果たしています。昼夜問わず絶え間なく1日約10万回も拍動を繰り返しており、心不全はこのポンプ機能が低下した状態をいいます。心不全パндеミックとは、心不全の患者数が急激に増加すること。日本では2005年の推計患者数が100万人でしたが、2030年には130万人になると推計されています。増加の背景には高齢化があります。心不全の原因は心筋梗塞などの虚血性心疾患、高血圧症、弁膜症などがあり、これらの患者数が高齢化とともに増加することが、心不全パндеミックの要因と考えられているのです。

あまり知られていない心不全のステージと治療

心不全も、がんと同じようなステージの進展(A↓B↓C↓D)があります。ステージ

AやBは、心不全につながる

高血圧や糖尿病があるもの、まだ明らかでない症状はありませんが、一度も入院していなければ5年生存率は95%です。しかしステージC以降は50%、60%と急激に悪化します。これはすべてのがんにおける5年生存率とほぼ同等の値です。心不全は治療によって症状が改善しても元の状態に戻ることがほとんどなく、入院を繰り返すたびに徐々に悪化していき、最終的に終末期ケアなどに移行することになります。

現在、心不全は薬による治療が基本となっています。

今から20年ほど前、「パチスタ手術」という動きの悪くなった心臓の組織を一部切り取る手術法が脚光を浴びました。でも今はほとんど耳にしないうちに、それは治療法として確立されたからではなく、有効性や安全性の問題でほとんど行われなくなったためです。



現在、心不全の治療に使用

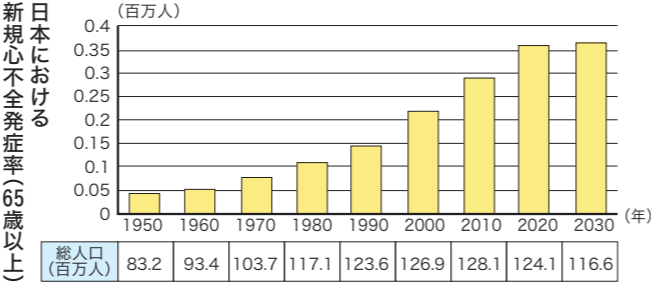
されている薬剤は主に4つあります。状態に応じて医師が適切に処方します。症状が悪くなったからといって、勝手に飲むのをやめたり、通院しなくなったりする患者さんはいませんが、危険なので絶対にやめましょう。薬をやめたら突然症状が悪くなった患者さんもいらっしゃいます。それだけお薬がしっかりと症状をコントロールしているので、ぜひ指示通りに服用してください。

一人一人の意識で

心不全パндеミックは、患者さんを受け入れる医療体制や社会的負担という点でも深刻な問題があります。例えばステージC以降に発症する急性心不全の多くは循環器救急医療の対象となりますが、地域によっては近隣に対応できる医療機関が存在しない場合もあります。コロナ禍のパндеミック同様、治療が必要なのに受け入れてもらえないという事態になりかねません。

糸魚川総合病院 循環器内科 診療部長 松木 晃

1998年富山大学医学部(旧富山医科薬科大学医学部)卒業。
2006年富山大学大学院医学系研究科博士課程卒業。
所属学会・資格/日本内科学会 総合内科専門医 指導医、日本循環器学会 循環器専門医 指導医、日本専門医機構 総合診療専門研修特任指導医、医学博士、富山大学医学部医学科臨床教授、金沢大学医薬保健学域医学類(学外)臨床教授



引用: European Journal of Heart Failure (2015)17,884-892

持続可能な地域医療提供体制の維持と事業運営のために 経営状況と経営改革について

日頃より、厚生連の事業にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。
さて、当会の経営状況につきまして昨年7月に経営危機を公表して以来、ご心配をお掛けしておりますが、その後の状況についてお知らせいたします。

当会では、持続可能な地域医療を提供するため経営改革を断行し、経費削減などの各種対策を講じました。その結果、令和6年度の赤字額は縮減し、当初懸念されていた令和6年度決算直後の資金不足は回避できる見通しとなりました。【図1】

医療業界の経営は、患者数の減少、診療報酬の抑制、医療人材不足による人件費上昇、医療機器・材料などの物価高騰などにより、全国的に病院経営は悪化し、大変厳しい環境にあります。

このため、令和6年12月臨時国会において「人口減少や医療機関の経営状況の急変に対する緊急的な支援パッケージ」が成立し、支援の枠組みが出来ました。

当会は、経営健全化と持続可能な地域医療提供に向けて経営改善に努めており、改善傾向にはあるものの、昨今の診療報酬制度の断続的な引き下げも影響し、現在の診療形態や規模などを維持したまま自助努力のみでの経営健全化は難しく、依然として厳しい状況にあり抜本的な改革が必要です。

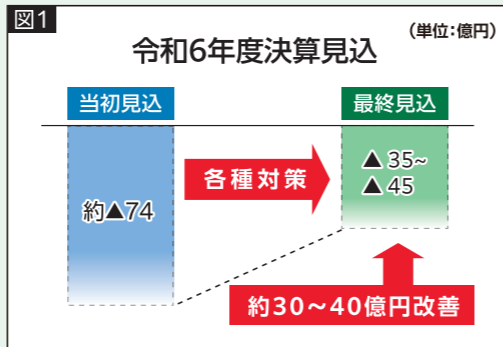
この状況の中、2月6日に県知事・厚生連施設所在市長・厚生連の会談が行われ、県内医療の二大ネットワークとして県内の地域医療を支え、組合員をはじめとする地域住民の健康を守っている厚生連病院の役割に理解が示され、県や厚生連施設の所在市からのご支援を賜ることとなりました。

なお、医療機関への支援は厚生連のみならず、国の支援パッケージなどを活用し、県内医療機関へ支援されるものであります。

さらには、JAグループ新潟から相互扶助の精神のもとに、当会施設の健康診断(ドック)などの利用促進や経費の負担軽減対策などの取り組みをいただけることになっております。

これらの支援を含め、令和7年度の事業運営に一定の方向性が見えたところでありますが、地域に必要な医療を維持・確保していくために、県や自治体などの関係機関と連携し、早期の経営安定化に向けて更なる経営改善に取り組むこととしております。【図2】

今後も、地域の皆さまに安心して病院をご利用いただけるよう、役職員一同、より一層努力し、誠実に事業運営に取り組んでまいりますので、引き続き当会各施設へのご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。



経営管理委員会会長・代表理事理事長と、県・病院立地9市

【経営改善の取り組み】※一部抜粋

- 患者動向、需要に見合った診療機能へ見直し
- 施設基準の格上げによる収入向上
- 患者サービス向上に向けた診療日拡大
- 健康診断(人間ドック)の受入強化・拡充

令和7年4月 代表理事理事長 塚田 芳久

ご意見・ご感想をお寄せください

本会では、「患者さんの声」を病院の経営に反映させることが大切と考えております。皆様からお寄せ頂いた貴重なご意見・ご要望などを積極的に活用しながら、より充実した医療・保健・福祉を提供する体制を整え、患者さんの気持ちに寄り添った心温かいサービスを心がけてまいります。皆様からのご意見・ご感想は、下記まで電話、FAX、お手紙でお寄せください。

新潟県厚生農業協同組合連合会 企画管理部 〒951-8116 新潟市中央区東中通一番町86番地109 tel.025-211-2710 fax.025-228-0992

支えに 新新潟県厚生農業協同組合連合会 広報誌 2025年4-5月合併号
〒951-8116 新潟市中央区東中通一番町86番地109
tel.025-211-2710(代表) fax.025-228-0992(代表)
企画/ 新新潟日報メディアネット 企画・編集・協力/ 株メディアレボ



JA新潟厚生連ホームページURL
https://www.niigata-kouseiren.or.jp/



病気ピックアップ

専門医が解説します!

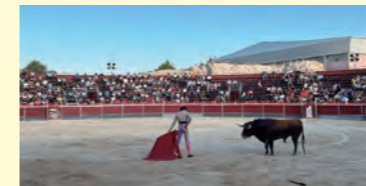
豊栄病院 外科部長
ミウラ コウヘイ
三浦 宏平



外科専門医の海外奮闘記 ～スペインの闘牛場にて～

私が昨年まで留学していたスペインのムルシア州は闘牛が盛んな地域でした。春から夏にかけて、各地の円形闘牛場で闘牛が催され、有名な闘牛士や牛が登場する会ではチケットがとれないほどの人気です。スペインの闘牛という、伝統衣装を身にまとった闘牛士(マタドル)が赤いマントでヒラリヒラリと牛をかわす演舞のイメージがあると思いますが、実はあのシーンに至るまでに10名程の闘牛士たちがその牛を仕留めるための死闘を繰り返します。スペイン闘牛の牛は、目の前の動物を殺傷するように育てられているため非常に野蠻で、毎回何人かの闘牛士が角に突き刺されたり飛ばされたりして重傷を負います。中には致命傷を負って命を落とす闘牛士もいます。

私は外科医として地元の大学病院(ムルシア大学附属ビルヘン・アリサカ病院)に勤務しておりましたが、救護チームの一員として何度か闘牛場に足を運びました。他の医療スタッフとともに最前列で闘牛を見守り(これがけっこう怖い)、闘牛士が傷つい



ムルシア州カラスパラの闘牛場でのワンシーン。闘牛士と牛の一騎打ちの瞬間は会場が静寂に包まれる。

たときには会場の裏にある仮設の手術室で彼らに応急処置を施しました。私はこれまで外科医・救急医として修業してきましたが、牛と闘って傷ついた患者を治療するのは初めての経験で、その特殊性と専門性の高さに驚きました。

私を現地で指導してくれた外科医のラモン・リロン先生によると、牛の体格や性格、角の形状、突かれた場面によって処置の仕方が異なるため、闘牛をよく理解していないと適切な対応ができないそうです。中には消化管や大血管などの重要臓器を損傷した闘牛士もいましたが、緊急手術で一命をとりとめました。ちなみに私の名前は闘牛の横綱ともいえるスペイン最強の牛「MIURA」と同じであることから、手術を終えた闘牛士たちからは「ドクトル ミウラ、これ以上僕らに悪い夢を見せないで!」と回診のたびに冗談めかして言われました。

世界は広く、外科医としてもっと多くを学びたいと感じたスペインでの日々でした。



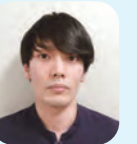
闘牛場の最前列で待機するメディカルスタッフ(右からラモン・リロン先生、筆者)。前面の赤い板は、牛が突っ込んできたときに身を隠す鋼鉄製の防壁。



知っておきたいお薬の知識

抗菌薬適正使用

長岡中央総合病院
薬剤師
鈴木 爽太



抗菌薬とは

抗菌薬とは、主に細菌感染によって引き起こされる感染症の治療で使用される薬です。抗菌薬は、細菌の構造や増殖する仕組みのどこかを邪魔することで効果を発揮します。そのため、細菌以外の病原体(ウイルスや真菌など)には効果を期待できません。

抗菌薬は風邪には効きません

この理由は、風邪の主な原因の8~9割がウイルスによるものだからです。インフルエンザや新型コロナウイルス感染症などを除く多くのウイルスには特別な治療法がなく、対症療法(症状を改善する治療)が基本となります。不適切な抗菌薬の使用は、副作用(下痢など)、医療費、薬剤耐性菌等の観点からも無視できない問題です。

薬剤耐性(AMR:Antimicrobial Resistance)

不適切な抗菌薬の使用などにより抗菌薬が効かなくなる、あるいは効きにくくなることをAMRと呼びます。1980年以降、

AMRを持つ細菌が世界中で増えてきています。このまま何も対策を講じない場合、2050年には全世界でAMR関連の死者数は1,000万人が想定され、がんによる死者数を上回ると言われています。薬剤耐性菌のまん延を防ぐには、一人ひとりが抗菌薬に対する正しい知識を持ち、適正に使用することが重要です。

抗菌薬を適正に使用しましょう

- 抗菌薬は医師に処方してもらいましょう
- 医師の指示通りに飲み切りましょう
- 抗菌薬はとっておかない(別の機会に飲まない)
- 抗菌薬をあげたり、もらったりしない



こんにちは! 薬剤部です

医薬品を正しく安全に使い、健康を守るために、医療用医薬品は指示された用法・用量をきちんと守って正しく使いましょう。お薬について分からないことや、不安なことがあれば、いつでも気軽に薬剤師にご相談ください。